

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	唐津市立長松小学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度(令和3年度)は新型コロナウイルス感染症対策のため、思うように行事や地域との交流を進めることができなかった。次年度も引き続き感染症対策を行っていきながら、行事や交流を進めていくとともに、学校の情報発信に努めたい。 ・学力向上では、一定の成果があった。有効であったと思われる取り組みを検証し、引き続き進めていきたい。 ・「業務改善・教職員の働き方改革の推進」について、思うように成果を上げることができなかった。業務、行事等の見直しを行い時間外勤務の削減に努めたい。
------------------	---

2 学校教育目標	<p>「笑顔」いっぱいの学校 長松小 ～いつでも どこでも 気持ち(玉)みがき～ 「おもいやり」「がまん」「しょうじき」「気づき」「感謝」の気持ちを育てよう</p>
----------	--

3 本年度の重点目標	<p>◎信頼される学校づくりとコミュニティスクールの推進</p> <p>①心身ともにたくましい子(保体部) ②当たり前のことができる子(生活部)</p> <p>③みんなで伸びようと協力する子(特活部) ④自ら学び、考える子(学習部)</p>
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目			中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者	
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価		意見や提言
				●学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ◎全職員による共通理解と共通実践 ◎自分の考えを伝え合い、深め合う[対話活動]や学習内容や学び方を振り返る「振り返り」の充実 ◎理由や要点、筋道を立てて考えたこと等を文章で書いたり、説明したりする活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師85%以上 ◎学校アンケートで、「見直しをもって学習した」「対話活動で自分の考えを相手に分かりやすく説明した」「振り返ることで身に付いた力を確認できた」と肯定的な回答をする児童85%以上。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上対策評価シートや学力アクションプランチェックシートを活用し、学力向上のPDCAサイクルを確立させるとともに、校内研究を充実させ、個々の授業力の向上を目指す。 ・学習計画を立て、見直しをもって主体的に学習に取り組むことができるようにする。 ・学習内容や学習過程を振り返らせることで、次の学習に活用できるようにする。 ・必要性のある対話活動を設定し、児童の書くこと、対話することへの意欲喚起へと繋げる。 			
●心の教育	<ul style="list-style-type: none"> ◎児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動 ◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●児童アンケート「友だちに対して思いやりの気持ちをもって優しくしていますか。」に対して肯定的な回答をした児童が85%以上 ◎児童アンケート「なかよしの友だちがいる」学校は楽しい」と答えた児童が85%以上 ◎不登校傾向児童の数を前年度より減らす。 ◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童(小学6年生)85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育を中心とした全教育活動での心の教育。人権教室を通して児童の人権意識の向上を図る。 ・「あいさつ」や「心遣い」の指導を重視。 ・児童へのアンケートを実施し、いじめ等の早期発見、早期解決に努める。(毎月初めに実施) ・生徒指導協議会で、気になる児童については、情報を共有し、担任任せにせず学校として対応していく。 ・道徳や総合の時間に将来について考える時間を設定し、将来の夢や目標、なりた人物像などを考えさせる。 ・地域の方や地域ボランティアの協力を得て、児童の体験活動を実施し、児童の「地域を愛する」意識の醸成を図る。 						◎特活部 ◎生活部	
●健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎「運動習慣の改善や定着化」 ◎望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◎授業以外で外遊びや運動・スポーツを行う時間が1週間で300分以上の児童生徒60%以上を目指す。 ●「健康に食事は大切である」と考える児童90%以上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休みの体育館開放による、運動遊びの推奨。 ・天気の良い日の、放送委員による外遊びの呼びかけ。 ・学期末に、クラスごとにアンケートを実施。(紙・タブレット・挙手を学年の実態に合わせて) ・年2回の生活学習習慣100点運動を家庭と連携して行い、望ましい食習慣を身につけさせる。 ・日々の給食指導に加え、年4回の給食週間を設け、全職員で指導を徹底する。 						◎保体部	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減 ◎業務効率化の推進とコロナ禍における業務及びwithコロナを見据えた業務の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ◎これらを見据えて学校行事の見直しを行い、検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務時間調査を毎月20日に中アし、50時間超の職員へのヒアリング(声掛け)の実施。 ・取組後の時間外勤務を2時間30分と設定し、全員が19時15分退勤とすることで、計画的な業務の効率化を図る。 ・1月は週18時15分に退勤する日を事前に協定し、業務の効率化を図る。 ・毎学年グループで、定時退勤日を月に2回設定し、ワークライフバランスを図る。 ・コロナ禍の状況な状況でも実施できる新しい行事の立案、これまでの行事の修正を図る。 ・コロナ禍で中止した業務を見直し、支障のない行事については、そのまま削減・縮小していく。また、削減・縮小した行事については、1年かけて必要性を検討・判断する。 						◎教頭	

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目			中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者	
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価		意見や提言
				○長松コミュニティの推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域・保護者ボランティアの増加 ◎児童による地域貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ◎昨年度のボランティア延べ人数(164名)を、コロナ感染症の流行状況に留意しながら上回る。 ◎地域の行事やボランティア活動に進んで参加する児童を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ連携を地域の回覧で回したり、HPに掲載したりして、地域と共に活動する輪を広げる。 ・地域行事への参加啓発や、校区のゴミ拾い活動を定期的に行う。 ・各教室に学校目標を提示し、職員と児童が学校目標を意識できる環境をつくる。 ・学校だよりや学級だより等を通して、保護者や地域にも学校の取り組んでいる内容を知らせる。 ・Q-Uテストを活用し、児童の実態把握に努め安心して通わせる学校づくりに努める。 ・学年・学級でSCを活用した仲間づくりの取り組みを行う。 ・特別活動を中心に縦割り活動等の異学年交流の充実を図る。 			
○学校教育目標の周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> ◎本年度の学校目標「笑顔」いっぱいの学校 長松小 ～いつでも どこでも 気持ち(玉)みがき～ を、職員・児童・保護者・地域に周知させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎独自アンケートと学校評価アンケートで、長松小学校 ～いつでも どこでも 気持ち(玉)みがき～ を、職員・児童・保護者・地域に周知させる。 							◎主幹教諭	
○仲間づくりの実践	<ul style="list-style-type: none"> ◎コミュニケーションスキルの実践 ◎交流活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ◎児童アンケートで「仲良しの友だちがいる」「困った時、はげましてくれる友だちがいる」の項目に対して肯定的な回答をする児童の割合85%以上。 							◎生活部 ◎特活部	

5 総合評価・次年度への展望	<p>●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p>
----------------	-------------------------------